

**問** 地域おこし協力隊の採用人数を増やし、観光施設などの市の重点施設の人材として活用できないか

**答** 移住促進の目的以外での協力隊の任用については、現在のところ考えていない

### 観光について

**問** 横手市では特産品が買える自販機を駅に設置したが、本市でもそのノウハウを学

び、飲食店やお土産販売店がホテル内にしかない観光地等で、積極的に設置する必要があると考えるが、取り組む考えはないか。



#### 質問した項目

- 観光について
- 地域おこし協力隊の活用について
- 成人式と飲食店の結びつけについて



録画配信はこちらから

### 金澤 大輔 議員

（鹿真会・公明）



飲食店やお土産販売店が少ない観光地へ設置することで観光客へのおもてなしの向上や周辺の活性化が期待できる一方で、自販機用に商品を加工する必要があることや、衛生面、採算性等における課題があるものと認識している。

先に導入を進めた横手市でも令和3年末までは実証実験期間とし

て、なる2つの道の駅への誘客を図つていく。

**問** 本市ブランド作物の輸出について検討できないか伺う

**答** 意欲ある経営体とのマッチングを図るほか、出荷基準などの課題をクリアし、輸出の実現に向けて取り組む

### 統合校（柴平小学校）について

**問** 統合校舎の大規模改修工事に伴う来年度の予算額、工事のスケジュール、主な工事内容を伺う。

**答** 令和2年度の施設改修工事費は3億9459万円を計上し、6月中旬に着工、令和3年2月下旬の完成を予定している。



### 児玉 悅朗 議員

（清風会）

在の特別教室を改修する工事などを行なう。グランドへは遊具を新

めながら、観光の拠点となる2つの道の駅への誘客を図つていく。

工事はトイレの洋式化などの老朽化対策を行うほか、小学校仕様の校舎への改修として、職員室のある1階に1・2年生の普通教室を配置するため、現在の特別教室を改修する工事などを行なう。グランドへは遊具を新

設し、プールは平元小学校の既存設備を引き続

き使用する予定である。

**問** 柿や栗など熊の餌となる不用木を地域住民が伐採する共同事業に対し、市独自の助成などはできないか。

### 熊出没対策について

**答** 鳥獣被害防止対策事業は、秋田県水と緑の森づくり税事業の一「豊かな里山林整備事業」や多面的機能支払交付金事業の活用が可能であり、これらの活用により対象経費の10割を交付金で賄えることから市独自の助成等は考えていないが、支援を必要とする自治会に対し、これらの事業の活用を紹介していく。



録画配信はこちらから